

11番 原田 靖 議員

1 福祉行政について

- (1) 子育てや出産への支援を拡充する動きが目立つが以下について示されたい。
- ① 本市の子育てや出産への支援策とその額を示されたい。
 - ② 本市独自の支援策と額を示されたい。
 - ③ 少子化対策や社会保障対策は継続的な取組が不可欠で、今後も中長期的な財源確保が課題となり、地域間格差が生じることが予想される。今後の子育て支援策の方向性を示されたい。

2 商工行政について

- (1) コロナ禍の急激な経済縮小により、多くの中小企業で業績が悪化したものの、持続化給付金や、無利子・無担保融資が資金繰りを下支えしてきた。そのような中、返済開始の期限が迫る企業も多く、返済融資の確保や追加融資が難しい中小企業も多い。特に飲食店は、客足が戻りつつあるものの、更に厳しい状況となることが懸念される。
- ① 市内の中小・零細企業、特に飲食業の現状をどのように把握しているか。
 - ② 資金力など体力の弱い中小・零細企業は、再興に向け新たに投資は厳しい。新たな支援措置は考えられないか。

11番 原田 靖 議員

3 観光振興について

(1) かのやばら園リニューアルオープンを機に更なる誘客促進を図るというが、以下について示されたい。

① 具体的な数値目標を示されたい。

② 目標達成のための、体制の強化、戦略、そのための財源等具体的誘客促進策を示されたい。

(2) 平成 18 年 4 月、「かのやばら園」は日本一誇れるばら園としてグランドオープンし、県内をはじめ九州各地からも観光客が訪れ「ばらのまちかのや」として認知度も向上してきた。

① 鹿屋市をはじめ、大隅半島に対する観光に対するイメージは弱い。観光を産業として確立するために、市民の憩いの場としての霧島ヶ丘公園をばら園と一体となって、観光の拠点として整備していく考えはないか。

② ディベロッパー、民間企業と行政が一体となって、360 度の景観、豊かな食、遊びなどを集中して楽しめる霧島ヶ丘公園一帯の活性化ビジョンを策定する考えはないか。